TSUNAGITE Inc.

WEBSITE SECURITY

ホームページの安全設計

公開してからも、守り続ける。

不要な機能を減らす、認証を守る、フォームを検査する、バックアップから復旧できる体制を整える。

FOR YOUR BUSINESS　こんな課題に

01 管理画面の権限が把握できていない

02 メールフォームの迷惑送信が不安

03 不具合時に復旧できるか分からない

HOW WE WORK　ご相談から実施まで

01	02	03
範囲を確認	対策を設計	検査・運用

今より少し上の便利さを。

WHAT WE CAN DO

サービスの内容と進め方。

不要な機能を減らす、認証を守る、フォームを検査する、バックアップから復旧できる体制を整える。

公開範囲

管理画面・設定ファイル・不要な機能を公開しない

認証と権限

二要素認証やアクセス制限、権限の棚卸し

フォーム・メール

入力検証、スパム対策、送信エラーと情報保護

復旧体制

保存先を分けた世代バックアップと復元確認

ご相談から公開・運用まで

01	**範囲を確認**	公開機能・保護対象・運用担当を整理
02	**対策を設計**	認証・更新・バックアップ・ログ管理を確認
03	**検査・運用**	公開時の実送信、復旧方法、変更履歴を点検

セキュリティ対策はリスク軽減であり、完全防御や無停止運用を保証するものではありません。

FAQ & NEXT STEP

よくある質問と、相談の前に。

制作方式・対応範囲・費用は、内容を確認したうえでご案内します。

Q. 二要素認証を入れれば不正ログインを防げますか？

有効な対策の一つですが、完全な防止は保証できません。管理者権限の整理、脆弱性への対応、アクセス制限、ログの確認と組み合わせて考えます。

Q. ホームページの問い合わせフォームは何を守る必要がありますか？

入力値の検証、迷惑送信対策、送信処理の保護、機密情報の安全な保管、送信エラー時の対応が基本です。フォームの表示だけでなく実送信の検査が必要です。

Q. バックアップをクラウドへ置けば十分ですか？

保管場所が一つだけだと誤削除や障害の影響を受けることがあります。世代管理、アクセス権、復元テスト、保管期間を合わせて検討します。

> セキュリティ対策はリスク軽減であり、完全防御や無停止運用を保証するものではありません。

まずは、目的と現在の状況をお聞かせください。

詳細な内容はホームページでもご覧いただけます。

詳細ページ：https://tsunagite.co.jp/website-security/
お問い合わせ：https://tsunagite.co.jp/contact/